株式会社櫻内工務店

２０１５年度 環境活動レポート

（対象期間：２０１５年５月～２０１６年４月）

発行日： 平成28年6月30日

株式会社櫻内工務店

環境基本理念・環境方針

＜環境理念＞

当社は、環境問題に対する自主的な取組みと継続的改善を重要課題とし、全ての事業活動を通じて、環境への影響を配慮し、その保全に継続的改善を努めることにより、持続可能な社会づくりに貢献する。

＜環境方針＞

当社は建設に関する設計・施工業者として、地球環境･地域環境に配慮し、環境保全活動を推進し、以下の環境方針を定める。

1. 環境目標を設定し主に以下の項目を取組む事によって、環境負荷を改善する。
   （1） 二酸化炭素排出量の削減
   （2） 産業廃棄物の排出削減及びリサイクル
   （3） 総排水量の削減
   （4） 積極的なエコ商品提案
   （5） 物を購入・調達の際に環境への配慮を行う（グリーン購入）
2. 関連する環境関連の法規制、条例の要求事項を遵守する。
3. 環境経営システムを確立し、見直しを行ってその継続的改善及び汚染の予防を行い維持する。
4. 全社員に教育を行い、全員参加による環境保全活動を実行する。
5. 地域との連携を取り地域の環境保全活動に参加する。
6. 協力会社に環境保全への積極的な取組みを求め、それを支援する。

制定日：平成22年3月1日
改定日：平成24年6月1日

株式会社櫻内工務店

櫻内康誠

会 社 概 要

（１）事業所名及び代表者名

株式会社 櫻 内 工 務 店
代表取締役 櫻 内 康 裕

（２） 所在地

事 業 所：〒252-0233
相模原市中央区鹿沼台1-14-7
田名工場：〒252-0244
相模原市中央区田名3039-34

（３）環境管理責任者氏名：管理部長　櫻内 克保

連絡先　TEL：042-752-1231　　FAX：042-755-5995

（４）事業所概要

総合建設業・内装仕上工事・土木工事・

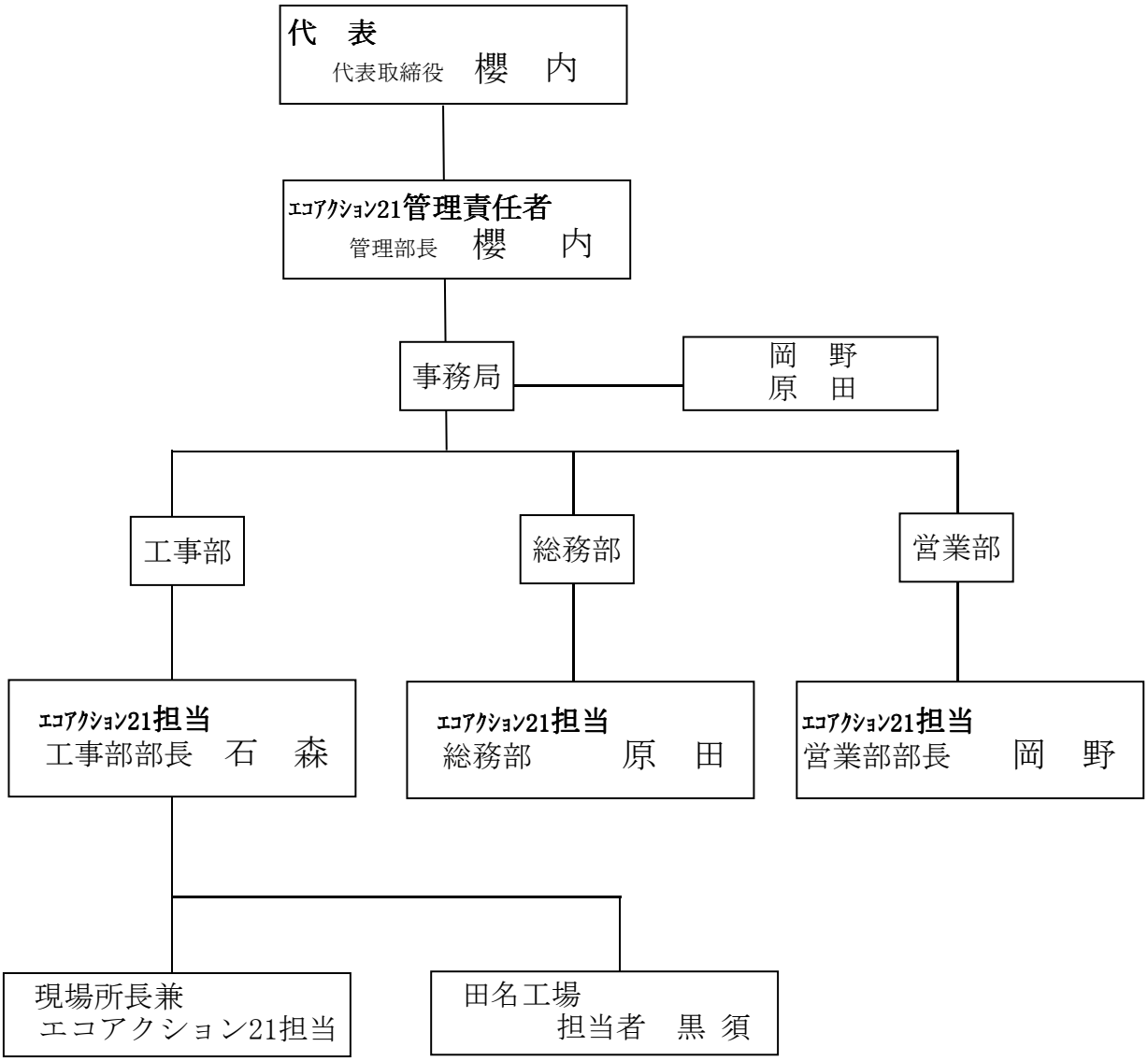
（５）事業規模（平成26年年度）

	単位	2015年度
売上高	百万円	2339
受注件数	件	273
従業員数	人	22
敷地面積	㎡	231(854)
床面積	㎡	315(415)

（　）内は田名工場

株式会社櫻内工務店

実施体制図



株式会社櫻内工務店

環境負荷実績の推移

項　目	単位	2012年	2013年	2014年
電力消費量	kw	16,498	15,885	14,264
電力の二酸化炭素排出量	kg-CO_2	6335.23	6099.84	5477.37
（二酸化炭素排出係数）		0.384	0.384	0.384
ガソリン使用量	ﾘｯﾄﾙ	20,248.79	21,404.47	18,269.75
ガソリンの二酸化炭素排出量	kg-CO_2	47,011	49,693.90	42,416.14
（二酸化炭素排出係数）		0.067	0.067	0.067
一般廃棄物排出量	トン	0.915	1.03	1.332
産業廃棄物排出量	トン	117.14	129.52	85.56
総排水量	m^3	236	209	193

環境目標

項　目 ＼ 年　度		基準値（基準度）	2015年（目標）	2016年（目標）	2017年（目標）
電力の二酸化炭素排出量削減 排出係数0.531	kg-C02 Kw 基準年比	38,041	9,493.75 17,879 47%削減	9,291.97 17,499 46%削減	9,089.66 17,118 45%削減
ガソリンの二酸化炭素排出量削減 排出係数0.0671	kg-C02 ﾘｯﾄﾙ 基準年比	23,330.10	50,373.03 21,696.99 7%削減	49,831.39 21,463.69 8%削減	49,289.75 21,230.39 9%削減
上記二酸化炭素排出量合計	kg-C02	1,580.06	1,462.73	1,446.93	1,431.13
一般廃棄物の削減	t 基準年比	1.200	1.116 7%削減	1.104 8%削減	1.092 9%削減
産業廃棄物の再資源化率	排出量	65.80	(60.53)	(59.88)	(59.22)
	再資源化率		100%	100%	100%
総排水量の削減	m^3 基準年比	248.000	230.64 7%削減	228.20 8%削減	225.70 9%削減
自社物件におけるエコ商品提案	達成率	100%	100%	100%	100%
グリーン購入		100%	100%	100%	100%

株式会社櫻内工務店

2015年度実績

項　　目		2015年（目標）	（実績）	達成状況
電力の二酸化炭素排出量削減 排出係数0.531	事務所 Kw	消費量 17,879	消費量 13,622	◎
	排出量	9493.749	7233.282	
ガソリンの二酸化炭素排出量削減 排出係数0.0671	kg-CO2 ﾘｯﾄﾙ	消費量 21,697	消費量 16,321	◎
	排出量	50,373.06	37,891.81	
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO2	59,866.81	45,125.09	◎
一般廃棄物の削減	t 基準年比	1.116 7%削減	0.695 57.9%削減	◎
産業廃棄物の削減	排出量	60.54	73.01	×
	再資源化率	100%	100%	◎
節　　水	m^3 基準年比	230.64 7%削減	522.5	×
グリーン購入		100%	59%	×
自社物件におけるエコ商品提案		100%	100%	◎

株式会社櫻内工務店

環境活動計画の達成状況とその評価、次年度の取組内容

◎よくできた　○まあまあできた　△あまりできなかった　×全くできなかった

	取組計画	達成状況	評価と次年度取組内容	
二酸化炭素排出量の削減	消費電力の削減	◎	評　　価	現場の状況で変動する
	数値目標（17879kw）		次年度取組	継続･維持　昼間不用時の消灯・空調温度の適正化
	ガソリン	◎	評　　価	車種変更の成果が出てきた。
	数値目標（21697㍑）		次年度取組	制限速度厳守･アイドリングストップ･ タイヤ空気圧の適正化･公共交通機関利用
廃棄物排出量の削減	一般廃棄物排出量	◎	評　　価	分別廃棄できてる
	数値目標（1116kg）		次年度取組	裏紙使用率UP・ごみの分別廃棄徹底
	産業廃棄物排出量	×	評　　価	より以上の分別の徹底
	再資源化率	◎	次年度取組	分別コンテナの設置･工事現場での分別徹底･ リサイクル可能な処理業者への委託
総排水量の削減	総排水量削減	×	評　　価	これ以上はあまり変化無いと思われる
	数値目標（230.64㎥）		次年度取組	節水の呼びかけを強化する。
環境負荷の低減	グリーン購入	×	評　　価	よく把握して購入している
	数値目標（100%）		次年度取組	グリーン商品の購入をこころがける
	エコ商品の提案	◎	評　　価	提案に比例した実績の増加を期待する
	数値目標（100%）		次年度取組	ジオパワーシステム･太陽光発電･高断熱商品等の提案

※　2015年度は二酸化炭素排出係数を見直しました。
※　産業廃棄物の削減で集計方法を検討します
※　自社物件におけるエコ商品提案は具体的に数値化します

株式会社櫻内工務店

環境関連法規等の遵守状況の確認及び
評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

該当する環境関連法規制			遵守評価
廃棄物処理法	建設リサイクル法	解体工事-80㎡以上・新築・増築工事-500㎡以上・修繕・模様替工事-１億円以上・その他の工作物に関する工事（土木工事等）-500	違反なし

※　当社に関わる環境関連法規等の遵守確認の結果、違反はありませんでした。
また、過去3年間にわたり関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟もありませんでした。

代表者の見直し　　平成28年6月30日

エコアクション21取得当初の数値を基準としてきたが来年度から基準値を改める。
産業廃棄物に関しては数値の集計方法の検討の余地がある

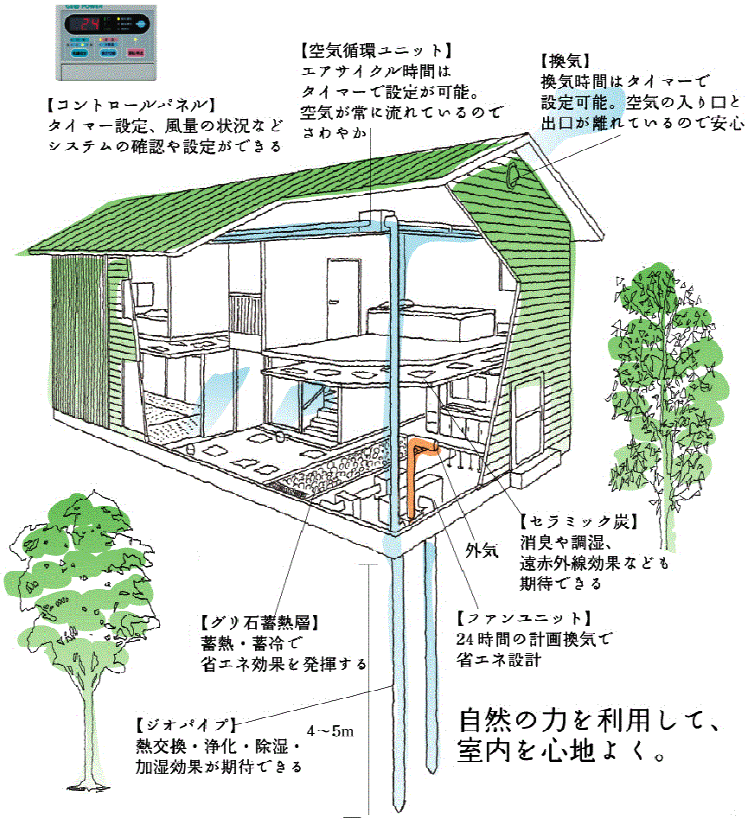
環境活動計画をたて目標値を設定するが数値目標達成のみでなく、会社として発展できるようこの活動を生かしていければと考えております。

その他

夏の暑さ、冬の寒さを
自然の力で

ゆるやかに

環境に配慮した住まいを
提案しています



株式会社櫻内工務店